



KONICA MINOLTA

## コニカミノルタジャパン株式会社

東京都港区芝浦1-1-1  
www.konicaminolta.jp/  
business

「CompTIA認定資格の導入には、ICT知識レベルのバラつきを是正する狙いがあります。」

経営管理本部  
人事総務統括部  
人財開発部 研修G

### 導入のCompTIA認定資格

- CompTIA IT Fundamentals
- CompTIA Cloud Essentials
- CompTIA Network+
- CompTIA Security+

### CompTIA日本支局

東京都千代田区神田三崎町  
3-4-9 水道橋MSビル7F  
www.comptia.jp

CompTIAは、1982年、IT業界の要請から発足した非営利の業界団体です。ITに携わる企業や個人の利益を高めるため、「教育」、CompTIA認定資格での「認定」、IT業界の声を反映しIT政策に反映するための「政策支援活動」、IT業界への「社会貢献」の4つを柱として活動を続けています。米国シカゴ本部を中心に世界に10の拠点をもち、2001年に日本支局が設立されています。

## サービスプロバイダとして、お客様から信頼を得ることができるICT営業を育成する

セールストラנסフォーメーションの一環としてCompTIA認定資格を導入

取得対象者

2018年度入社1年目の営業社員

### 取り組みの背景

コニカミノルタジャパン株式会社は、オフィス事業、ヘルスケア事業、センシング事業、デジタルマーケティング事業、デジタル印刷事業として、サービスプロバイダとして国内展開している会社です。さまざまなノウハウを活用し、お客様の創造価値と事業成長への貢献をより確固たるものにするため、製造別の販売体制から、機器、サービス、ソリューションを一体化してご提供しています。

### ベンダーニュートラルな認定資格の導入で、ICT知識のバラつきを是正

以前には、ベンダーに特化した認定資格の取得を推進していました。しかし、IoT、AIといったテクノロジーの普及に伴う業務の広がり、さらに、お客様のテクノロジーに対する理解の高まりから、ベンダーに依存しないより包括的なスキル知識が必要という結論に至りました。

また、CompTIA認定資格の導入には、ICT知識レベルのバラつきを是正する狙いがあります。入社直後には、それぞれ学んできた学部などが異なることから、知識に差が生じてしまいます。商談時におけるお客様のICT導入環境・運営状況などのヒアリングの際、経営企画部門や情報システム部門の方と円滑なコミュニケーションが取れるよう、基本的な「ICT」「ネットワーク」「情報セキュリティ」に関する知識および、「世の中のITトレンド」を習得させたいと考えています。

### 導入されているCompTIA認定資格



**CompTIA IT Fundamentals**  
PCやスマートフォン、タブレットなどのハードウェアコンポーネントと機能、互換性やネットワーク、セキュリティ、基本的なITリテラシーに関するスキルを評価する認定資格



**CompTIA Cloud Essentials**  
ビジネス、または技術的側面から見たクラウドコンピューティングの意義やクラウドの導入によるメリット/デメリットを判断し運用できる知識とスキルを証明する認定資格



**CompTIA Network+**  
ネットワーク技術に携わる職種において、実務上共通して必須となるネットワーク構成、運用、セキュリティ、トラブルシューティング等のスキルを評価する認定資格



**CompTIA Security+**  
セキュリティ概念、脅威や脆弱性、ツール、対応手順に関連するスキル、インシデントの発生を予防するため定期的に実施されるべき運用手順等のスキルを評価する認定資格

### 取り組み

#### 「ITスキル指標」の設定

新入社員の営業職：

- 1カ月間の研修終了後、5月末までに「CompTIA IT Fundamentals」と「CompTIA Cloud Essentials」の全員合格を目指します。
- 高いレベルのスキル習得の必要性から、1年以内に「CompTIA Network+」と「CompTIA Security+」の取得を進めています。

全営業職：

- 波及効果により、一般営業職においても「CompTIA IT Fundamentals」と「CompTIA Cloud Essentials」の取得が推奨されています。

#### グループワークに重点を置いた学びの取り組み

- 総務省発行の情報通信白書をテキストとした学習では、3、4名のグループを作り、割り当てられた項目の講義を行うというアサイメントを作成しました。各グループは、他のグループに対して3時間の講義を実施するというゴールに向け、切磋琢磨して学習に取り組むことができています。

「若い世代の学びに対する意欲と姿勢、また取り組みに対する感性には驚かされました。また、こうして新入社員が資格取得のためにがんばっていることが刺激となり、今までは資格に苦手意識を持っていた社員も取得に向け取り組んでいます。お客様が求めるレベル以上の商談ができるよう、学んだ知識が活用できることを期待しています。」

経営管理本部  
人事総務統括部  
人財開発部 研修G

CompTIA®